

目 次

提言要旨	1
はじめに	2
第1章 現状	2
1 高齢者の現状	
(1) 高齢者の推移と将来推計	
(2) 社会への貢献に関する意識	
2 障がい者の現状	
(1) 障がい者数の現状	
(2) 十分ではない収入と経済的自立への不安	
(3) 障がい者雇用の現状	
第2章 問題・課題	5
1 高齢者の社会参加活動についての課題	
2 障がい者雇用が進まない理由	
3 就職に対する意欲	
4 各市町の取り組み状況	
第3章 政策の提言	7
1 視点の変換	
(1) 高齢者の見方を変える	
(2) 障がい者の見方を変える	
2 高齢者と障がい者の能力の活用	
3 高齢者と障がい者が連携した新たな就労形態	
おわりに	13

提 言 要 旨

高齢者・障がい者の社会参加ネットワーク

《現状》

高齢者の現状

- ・ 高齢化の進行
- ・ 社会への貢献に関する意識の高い
高齢者の増加

障がい者の現状

- ・ 障がい者数の増加
- ・ 十分ではない収入と経済的自立への不安
- ・ 進まない障がい者雇用

《課題》

高齢者の課題

- ・ 高齢者の社会活動への不参加
- ・ 高齢者の知識や経験を活かす場の不足

障がい者の課題

- ・ 障がい者に対する理解の不足
- ・ 企業以外の就業の場の不足

視点の変換

高齢者の見方 障がい者の見方

提 言

○高齢者と障がい者が連携した仕組みの構築

効 果

- 1 高齢者は、生きがい発見と介護予防
- 2 障がい者は、社会参加意欲の向上と経済的自立
- 3 企業は、障害者雇用に係る助成金活用による人件費の抑制